

再生塾創立15周年記念交流会のご案内

“持続可能なまちと交通をめざす再生塾”は我が国における公共交通を取り巻く環境が世界の潮流から取り残されつつある現状を危惧し、故北村隆一先生の提唱ではじまり、今期で創立から丸15年を経過しました。この間、基礎編、アドバンスドコースをはじめ、多くのプログラムに延べ1,354人(令和4年1月現在)のご参加を得て、関西を中心に都市交通分野のネットワークを築くことが出来ました。

再生塾のこれまでの成果を振り返り、地域が抱える諸問題に対応した交通政策の実現のために、再生塾の意義と役割を問い直す交流会を開催します。

●プログラム

第1部 13:30～

- | | | | |
|---|---|----------|-------|
| 1 | あいさつ | 再生塾理事長 | 正司 健一 |
| 2 | 再生塾15年の歩み(北村先生の思想) | 再生塾理事 | 土井 勉 |
| 3 | 【記念講演】 小さな世界都市を創る-Local & Globalの挑戦 | 元豊岡市長 | 中貝 宗治 |
| 4 | 応援メッセージ 応援メッセージ:再生塾の成果と意義 | 国土交通省 | 倉石 誠司 |
| 5 | 活動報告(国内研修) | 筑波大学名誉教授 | 石田 東生 |
| 6 | 近況報告 大石信太郎(国土交通省近畿運輸局)、近藤 創(西日本旅客鉄道株式会社)、 西窪由香理(奈良市役所)、南村多津恵(輪の国びわ湖推進協議会) | 再生塾監事 | 進士 肇 |

第2部 17:00～ 懇親会

●概要

| | | |
|------|--|---------------|
| 日程 | 令和4年8月20日(土)13:30開式 | 申込締切:8月12日(金) |
| 定員 | 70名(先着順) | |
| 参加費用 | 7,000円(懇親会費含む) ただし、第1部のみ場合は3,000円 ※ 懇親会にお酒の持込みは可能ですので各地の地酒などご持参ください。 | |
| 申込方法 | FAXもしくはメールにて申込み ※申込書、問い合わせ先は裏面 | |
| 会場 | 京都ガーデンパレス 〒602-0912 京都市上京区烏丸通下長者町上ル 龍前町605 TEL:075-411-0111 https://www.hotelgp-kyoto.com/ アクセス:地下鉄烏丸線 丸太町駅下車(2番出口左手徒歩8分) 今出川駅下車(6番出口右手徒歩8分) ※会場へは公共交通をご利用下さい | |
| 主催 | :特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾 | |

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(NPO法人再生塾) 事務局:橘, 大藤

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目1-20 第一スエヒロビル 801

電話:06-6101-7001 FAX:06-6101-7002 E-mail:kaiin@saiseijuku.net

再生塾
創立15周年記念交流会

日程:令和4年8月20日(土)
定員:70名(先着順)※申込締切:8月12日(金)
参加費:7千円(懇親会費含む)
ただし、第1部のみ場合は3千円
会場:京都ガーデンパレス(京都市上京区) 葵

15年になりました。
でもまだ、
こんなもんじゃないぜ。

| | | | |
|--------|------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| 会員種別 | 正会員 <input type="checkbox"/> | 賛助会員 <input type="checkbox"/> | その他 <input type="checkbox"/> |
| 参加 | 交流会 (第1部) <input type="checkbox"/> | | 懇親会 (第2部) <input type="checkbox"/> |
| 氏名(漢字) | | | |
| (ふりがな) | | | |
| 所属 | | | |
| 連絡先 | 〒 | | |
| | TEL: | FAX: | |
| | E-mail: | | |

送付先:NPO法人 再生塾(事務局:橘、大藤)

※ご記入いただきました個人情報は、当法人の事業連絡のみに使用いたします。

※上記の事項をメールで右記アドレスにお送り頂いても結構です。(E-mail:kaiin@saiseijuku.net)

| | |
|--|---|
|  <p>中貝 宗治 元豊岡市長</p> <p>2001年7月から2021年4月まで兵庫県豊岡市長。コウノトリ野生復帰事業を30年にわたり推進。「深さを持った演劇のまちづくり」やジェンダーギャップ解消に尽力するほか、国土交通省・大規模土砂災害危機管理検討委員会委員、中央防災会議専門委員を務めるなど、防災にも注力。市長退任後、一般社団法人豊岡アートアクション理事長に就任。</p> <p>●著書 「鶴(こうのと)り飛ぶ夢」</p> |  <p>石田 東生 筑波大学名誉教授・特命教授</p> <p>1951年大阪府生まれ、1982年筑波大学社会工学系・講師、以降、長きにわたって、わが国の交通政策・国土政策・都市計画を牽引する。JCOMM理事長、国土交通省社会資本整備審議会道路分科会長、国土審議会委員、経済産業省・国土交通省スマートモビリティチャレンジ推進協議会、デジタル庁デジタル交通社会のあり方に関する研究会座長、SIP「スマートモビリティプラットフォームの構築」PD候補などを歴任。</p> <p>●著書 「環境を考えたクルマ社会」「都市の未来」「みち一創り・使い・暮らす」「スマートシティ」など</p> |
|  <p>倉石 誠司 国土交通省 総合政策局 地域交通課 課長</p> <p>島根県松江市出身。</p> <p>1999年旧建設省入省後、道路局路政課長補佐、兵庫県警本部交通指導課長、京都府庁政策企画部戦略企画課長、大臣官房人事課企画官、不動産・建設経済局参事官(不動産管理業担当)などを歴任。公共交通部門を担当するのは初めて。様々な部局での幅広い経験と知見を活かし、自身のライフワークでもある「地域づくり・まちづくり」に、くらしの満足度を第一に取り組んでいる。</p> | |

再生塾とは 持続可能なまちと交通をめざして

なぜまちと交通は変わらないのだろうか？ どうすれば変えられるのだろうか？

公共(共に生きる)の豊かさを取り戻すことはできないだろうか？

「再生塾」は、地域がかかえる数多くの問題、なかでもまちと交通の課題の解決・再生に向け、多くの人と対話を通して“ビジョン”と“夢”を共有し、関係する様々な立場の人たちの取り組みを実践的に支援することで、その地でくらす人々の、安心で豊かな「持続可能なくらし」を実現することを目的として活動しています。2007年、故北村隆一先生の提唱に賛同した仲間が集まり活動を開始しました。(2009年2月、特定非営利活動法人の認証を受ける。)

活動の軸は「人づくり」です。まちづくりや交通に携わる学識経験者、行政関係者、技術者の有志らが相互に連携しながら、それぞれが専門とする技術や経験をもとに、各地域でまちづくりと交通政策に関わる行政団体、企業等の実務者や地域住民のみなさまを実践的に支援するべく、これらの方々を対象とした塾(セミナー)や研修活動を積極的に展開しています。

お問い合わせ 特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾(NPO法人再生塾) 事務局:橘、大藤

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目1-20 第一スエヒロビル

電話:06-6101-7001 FAX:06-6101-7002 E-mail:kaiin@saiseijuku.net

<http://www.saiseijuku.net>



地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰
を受賞しました(令和3年)

